外国人児童生徒等教育充実のための研究協議会

太田市の取り組みについて

太田市教育委員会　学校教育課

令和4年度　学校教育指導の重点

施策の柱８
外国人児童生徒・外国語教育の充実

（具体方針）

　ブロック別集中校システムを基にした国際教室や初期指導教室（プレクラス）による指導体制を一層充実させ、個に応じたきめ細かな生活適応指導、日本語指導、学習言語指導に努めます。

　また、多言語による進路ガイダンスを開催し、生徒と保護者への啓発を図ることにより、生徒のよりよい進路の実現に努めます。

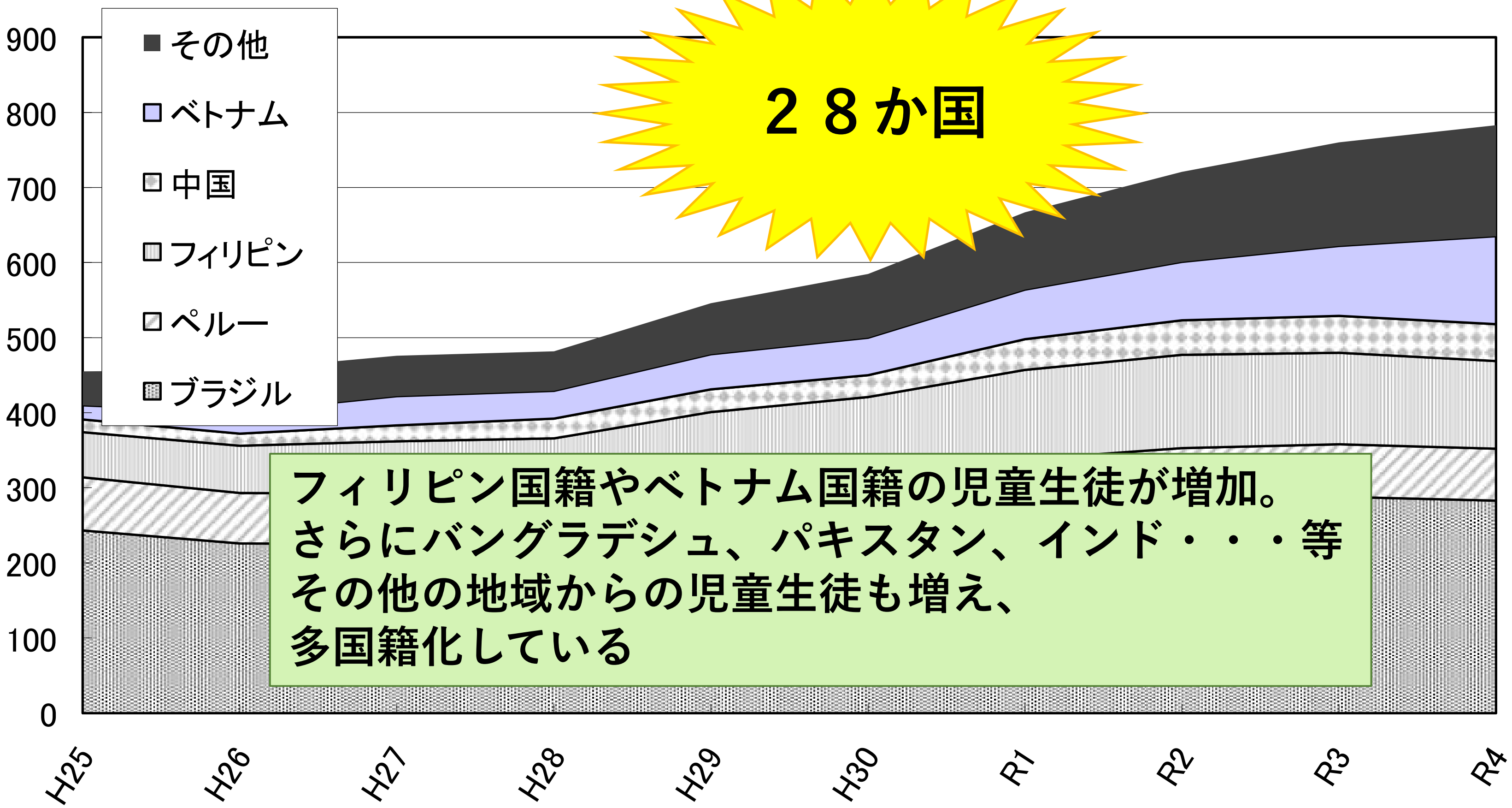
太田市における外国人児童生徒在籍数の推移

	年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	バ教・日員1人当たり	バ教日員人数	バイリンガル教員	日本語指導員	プレクラス指導員	言語
国籍	ブラジル	243	226	225	227	244	247	267	277	288	**283**	23.5	12	5	5	2	ポルトガル
	ペルー	71	67	67	59	64	60	71	76	70	**69**	17.3	4	1	2	1	スペイン
	フィリピン	60	63	70	80	93	114	119	124	122	**117**	19.5	6	0	5	1	タガログ
	中国	17	16	21	26	30	29	41	46	49	**49**	24.5	2	0	2	0	中国
	ベトナム	19	29	39	37	47	50	66	78	93	**117**	29.3	4	0	4	0	ベトナム
	その他	45	56	54	53	68	85	103	120	138	**148**	-	0	0	0	0	その他
計		**455**	**457**	**476**	**482**	**546**	**585**	**667**	**721**	**760**	**783**	28.0	28	6	18	4	

1.7倍

H25からR4の９年間で、太田市内小・中・義務教育学校に在籍する外国人児童生徒等の人数は、1.7倍にまで増加しています

太田市における外国人児童生徒在籍数の推移



その他内訳

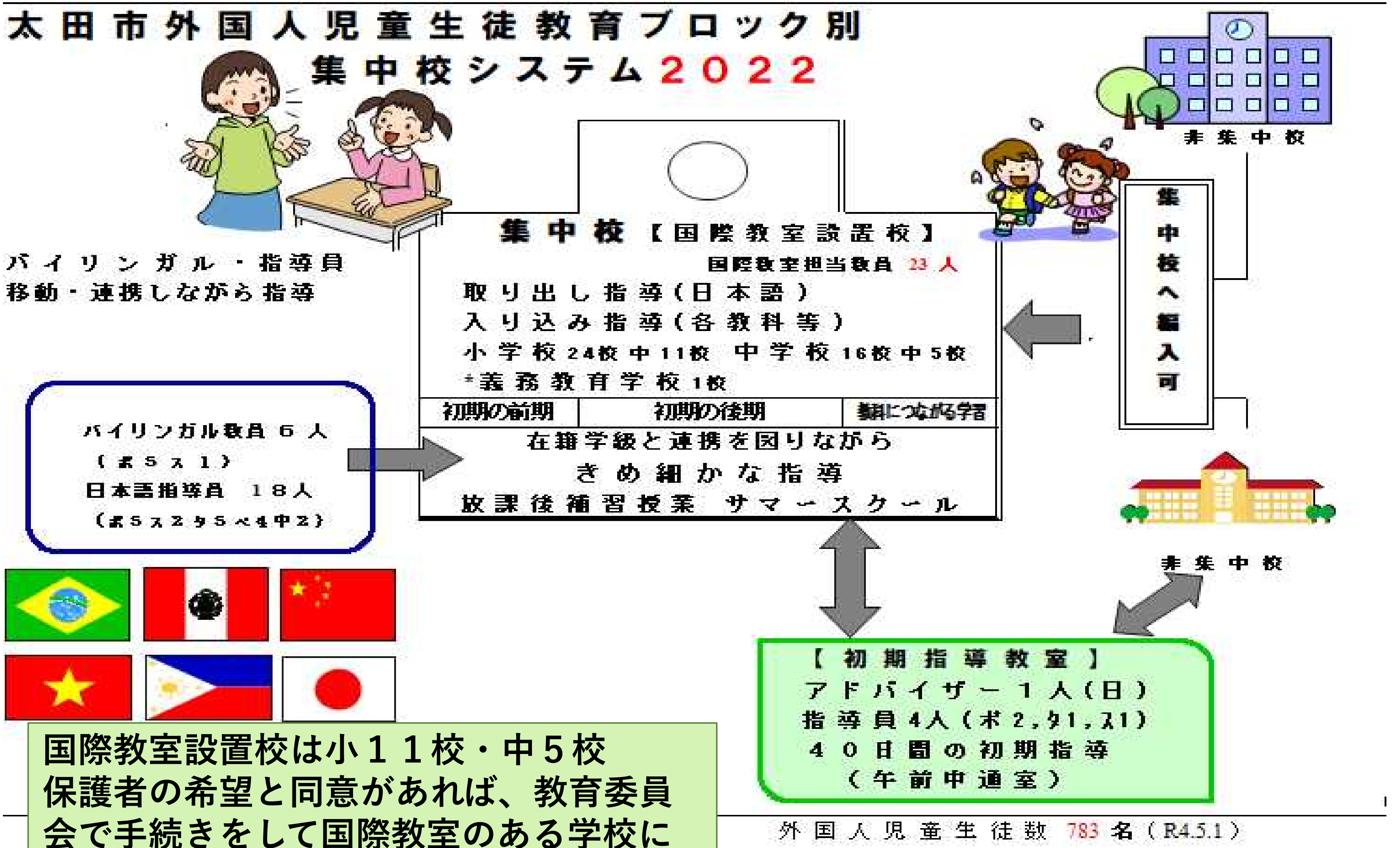
バングラデシュ35	パキスタン24	インド18	スリランカ12	ボリビア11
ネパール10	韓国9	トルコ4	ロシア3	ミャンマー3
インドネシア2	ナイジェリア2	アフガニスタン2		米国2
コロンビア2	チュニジア2	ルーマニア1	台湾1	メキシコ1
カンボジア1	アゼルバイジャン1	ウズベキスタン1		マレーシア1

R4　日本語指導が必要な児童生徒数

日本語指導が必要な児童生徒数
<u>462名</u>
小学生（343名）中学生（119名）

外国人児童生徒数
<u>783名</u>
小学生（566名）中学生（217名）

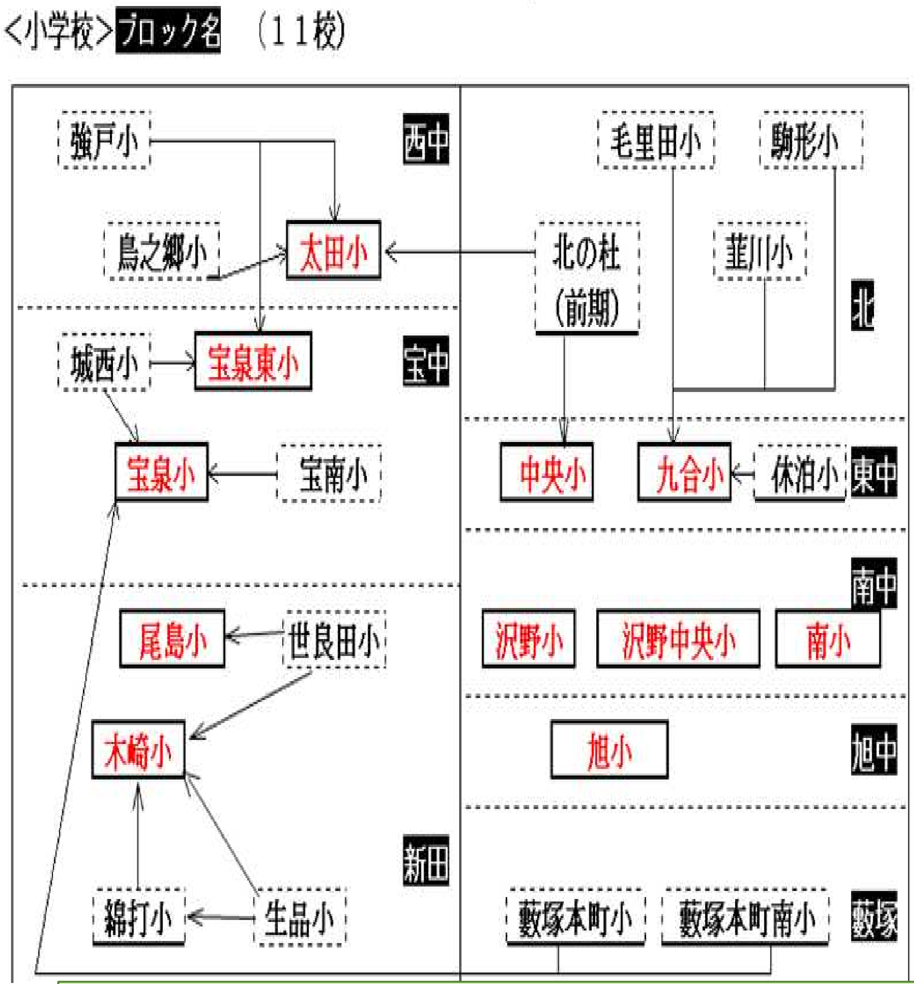
太田市外国人児童生徒教育ブロック別集中校システム

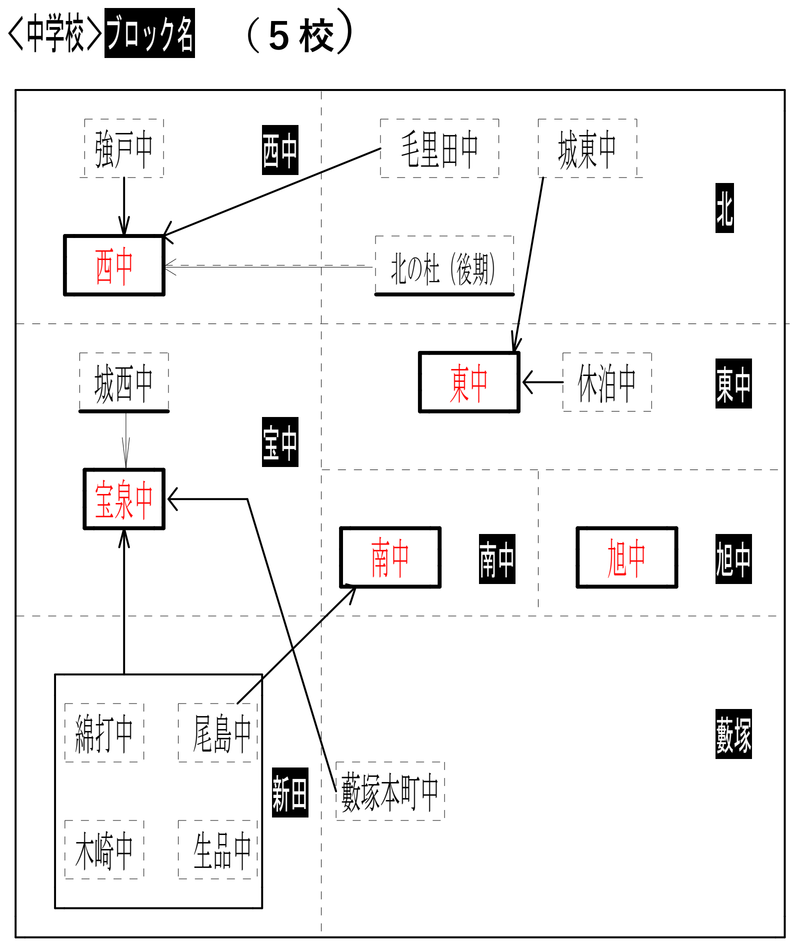


国際教室設置校は小11校・中5校
保護者の希望と同意があれば、教育委員会で手続きをして国際教室のある学校に指定校変更することが可能

指定校変更可能図

指定変更可能図（R4. 4. 1）





国際教室のない地区の児童生徒は、矢印のように、近くの国際教室のある学校に通うことが可能であるが、小学生は保護者の送迎が必要

バイリンガル教員・日本語指導員等配置

職	No.	氏　　名	週時数	月置籍校	火	水	木	金
バイリンガル教員	1	ポルトガル語	37.5	九合小	九合小	九合小	九合小	九合小
	2	ポルトガル語	37.5	沢野中央小	沢野中央小	沢野中央小	沢野中央小	沢野中央小
	3	ポルトガル語	37.5	南中	南中	南中	南中	南中
	4	ポルトガル語	37.5	宝泉小	宝泉小	宝泉小	宝泉小	宝泉小
	5	ポルトガル語	37.5	東中	中央小	東中	東中	中央小
	6	スペイン語	37.5	旭小	旭小	旭小	旭小	旭小
日本語指導員	1	ポルトガル語	35	南小	沢野小	沢野小	南小	南小
	2	ポルトガル語	35	宝泉東小	宝泉東小	休泊小	休泊小	休泊小
	3	ポルトガル語	35	旭小	宝泉中	旭小	旭小	尾島小
	4	ポルトガル語	35	旭中	旭中	西中	旭中	旭中
	5	ポルトガル語	35	木崎小	木崎小	木崎小	木崎小	木崎小
	6	スペイン語	35	南中	沢野中央小	宝泉東小	宝泉中	南中
	7	スペイン語	35	旭中	九合小	南小	旭中	宝泉小
	8	タガログ語	35	沢野小	旭小	旭中	沢野小	沢野中央小
	9	タガログ語	35	城西中	東中	木崎小	木崎小	城西中
	10	タガログ語	35	宝泉東小	尾島小	九合小	宝泉東小	太田小
	11	タガログ語	35	九合小	宝泉小	宝泉小	九合小	九合小
	12	タガログ語	35	宝泉中	南小	南中	西中	藪塚本町小
	13	ベトナム語	35	沢野中央小	南中	沢野中央小	尾島小	木崎小
	14	ベトナム語	35	宝泉中	綿打小	九合小	旭小	東中
	15	ベトナム語	35	宝泉小	藪塚本町南小	宝泉小	宝泉小	宝泉東小
	16	ベトナム語	35	沢野小	北の杜	中央小	藪塚本町小	沢野小
	17	中国語	35	藪塚本町小	休泊小	沢野小	九合小	旭小
	18	中国語	35	西中	西中	東中	東中	北の杜
プレクラス指導員	1	日本語	31	プレクラス	プレクラス	プレクラス	プレクラス	
	2	ポルトガル語	35	プレクラス	プレクラス	プレクラス	プレクラス	城西中（午後）
	3	タガログ語	35	プレクラス	城西中（午後）	プレクラス	プレクラス	プレクラス
	4	スペイン語	35	プレクラス	プレクラス	城西中（午後）	プレクラス	プレクラス
	5	ポルトガル語	35	北の杜	プレクラス	プレクラス	城西中（午後）	プレクラス

※バイリンガル教員【教員免許有】

在籍する外国人児童生徒の人数や言語によって、配置が決まる

初期指導教室プレクラスひまわり教室

〈目標〉　外国人児童生徒が日本の学校への適応を図るために必要な日本語初期指導、学校への適応指導等、指導援助を行う。

〈対象〉　初めて日本の小・中学校へ就学する太田市在住の外国人児童生徒

〈期間〉　４０日間のカリキュラム　（月～金）
９：００～１２：００
（１単位時間４５分　３時間）

〈場所〉　学校教育センター２階（城西中学校西）

プレクラスにおける指導は午前中の３時間のみなので、保護者の要望や児童生徒の状況に応じて、午後は編入する学校に通う場合もある

初期指導教室プレクラスひまわり教室

プレクラスでは、
日本人のアドバイザー１人と、４人の指導員が、
一人一人の理解度に合わせた教材を用いて指導を進めている

就学時健診前に外国籍園児宅へ電話連絡

太田市内
幼稚園
保育園
こども園　等

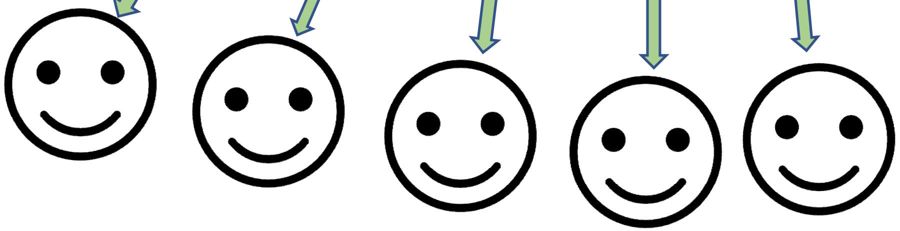
→ 電話番号 →

市教委

バイリンガル教員
日本語指導員
プレクラス指導員

個別に電話連絡

就学意思の有無、
生育歴、日本語力等



日本の学校への就学意思の有無や日本語力等を聞き取って学校に伝えたり、保護者に就学時健診や入学手続等についての情報を伝えたりすることで、スムーズな就学につながっている

電話がつながらない・
連絡先不明

母語の手紙郵送
折り返しの電話を待つ

入学前プレスクール・保護者オリエンテーション

〈対象〉外国籍幼児と保護者（希望者）
〈時期〉1月～2月（土曜日　計５回）
〈場所〉プレクラス（学校教育センター）
〈申し込み〉
就学時健診の案内（保健体育係作成）にプレスクールの申込書（母語版）を同封

外国籍幼児には日本語の初期指導や、小学校生活についての説明や体験活動を行う
保護者には日本の学校制度や学校生活のルール等についてオリエンテーションを行う

多言語による高校進路ガイダンス

〈対象〉 中学３年生と保護者
※R4はコロナ禍のため、人数制限有り
〈日時〉 令和４年６月２６日（日）
〈会場〉 太田市立旭小学校　教室
〈主催〉 外国にルーツをもつ子どもたちのための支援研究会
〈共催〉 太田市教育委員会
〈協力〉 市内　バイリンガル教員、日本語指導員、
国際教室担当教員、教員、NPO法人、
高等学校（公立３校・私立３校）、
卒業生（高校生、大学生、社会人）等

母語での通訳付きで進路についての話を聞いたり直接質問したりすることができる
日本の高校受験システムがよく分からない保護者に対して、大きな役割を果たしている

多言語による高校進路ガイダンス

第１１回　多言語による高校進路ガイダンス in 太田
《プログラム》

〔司会進行〕

	プログラム	担当者	時間
1	開会あいさつ	太田市教育委員会　学校教育課課長	14:00 ~ 14:02
2	代表者あいさつ	外国にルーツをもつ子どもたちのための支援研究会	14:02 ~ 14:04
3	来賓紹介	外国にルーツをもつ子どもたちのための支援研究会	14:04 ~ 14:06
4	スタッフ紹介	外国にルーツをもつ子どもたちのための支援研究会	14:06 ~ 14:08
5	高校入試について	外国にルーツをもつ子どもたちのための支援研究会 多文化共生推進士・元国際教室担当教諭	14:08 ~ 14:28
6	教育にかかるお金について	NPO 法人　Gコミュニティ　理事	14:28 ~ 14:38
7	高校生の体験談	群馬県立太田工業高等学校	14:38 ~ 14:43
8	大学生の体験談	獨協大学	14:43 ~ 14:48
9	社会人の体験談	画家	14:48 ~ 14:53
		準備（5分）	
	高校紹介	《公立高校》	14:58 ~ 15:06
	高校紹介	《公立高校》	15:06 ~ 15:14
	高校紹介	《公立高校》	15:14 ~ 15:22
	高校紹介	《私立高校》	15:22 ~ 15:30
	高校紹介	《私立高校》	15:30 ~ 15:38
	高校紹介	《私立高校》	15:38 ~ 15:46
	閉会あいさつ	太田市旭小学校長	15:46 ~ 15:48

前半：日本の高校受験についての説明、必要なお金のこと、高校や大学、社会人で活躍している外国籍の先輩からの話
後半：公立高校３校、私立高校３校から各学校の特色等を説明・質疑応答

手作りのガイドブックは、複数の言語に翻訳され、参加する生徒の言語に合わせた物を配布

多言語による高校進路ガイダンス

タガログ語
Tagalog

言語ごとに
４つの部屋に分かれて実施

コロナの影響を最小限にし、通訳が同席できる対面方式を考えた結果、１カ所に集まる人数を制限するため、言語ごとに教室を分け、グーグルミートを活用したリモート方式で実施した

多言語による高校進路ガイダンス

各教室にいる通訳の先生方が、必要に応じて母語で通訳をしながら、説明を聞くスタイル
質疑応答も、通訳の先生が間に入り、高校の先生と直接やり取りをすることができた

発表者は、１つの教室をスタジオとして使い、日本語で説明

外国人生徒 高等学校進学率の推移

	高校等進学者数※ (A)	卒業後在留者数 (B)	高校等進学率 (A)/(B)×100	卒業者数
H24	54	58	93%	60
H25	40	44	91%	45
H26	46	51	90%	52
H27	56	62	90%	64
H28	57	61	93%	65
H29	55	59	93%	59
H30	57	59	97%	60
H31(R1)	43	47	91%	49
R2	52	58	89%	58
R3	72	75	96%	77

※群馬高等専門学校、各種専門学校等を含む

日本で 自分の力で 生活していくための力を！

太田市を支える 大切な人材！！

外国人児童生徒教育の成果

◎初期指導教室→国際教室→普通教室の連携により、情報を共有した指導ができている。

◎バイリンガル教員・日本語指導員による母語と日本語による指導によって、基礎学力の向上と精神的な安定が図れている。

◎学校と保護者との連携がとれている

◎高校進学率が高い割合で推移している。

◎日本の児童生徒にとって、多文化共生の素地が自然に育っている。

外国人児童生徒教育の課題

◆散在化（国際教室のない学校への編入学が増加）

◆多国籍化（多言語化）

（バイリンガル教員・日本語指導員の言語で対応できない）

◆プレクラスに通えずに、直接学校に編入学する児童生徒

（運転免許がない、仕事で送迎できない、プレクラスまで遠い　等）

◆不登校傾向の外国人児童生徒

Imagine the students' happy faces